1. 経審博士 15(+Form)のデータが破損したときの対処

■ 内容

経審博士 15 シリーズを立ち上げたとき「バージョンアップに失敗しました」とエラーメッセージ が発生し、プログラムのセットアップを実施したり、SQL server のインストールを実施してもエラ ーが解除しないときは、現在使用しているデータが破損している可能性があります。

この場合、経審博士 15 のデータのバックアップしているデータを[メニュー]-[ヘルプ]-[経審博士 10~15 のデータ取り込み]で取り込みますが、バックアップしたデータがない時は、PC の OS(Windows 10 等)が自動的にバックアップしたデータがあるか確認し、バックアップデータがあれ ばそのデータを「経審博士 10~15 のデータ取り込み」で取り込みます。

1-1 PC の OS がバックアップしたデータのあるところ

経審博士 15のデータは、インストール時に指定している場所を変更していなければ

 $C: \c Khakase \c shinsa 15 \c data$

にあります。エクスプローラで確認すると下記のイメージとなります。

> 💽 ビデオ	^ 名前 [^]	更新日時	種類
> 🎝 ミュージック	C ShinsaFormMasterdata	2020/08/24 14:24	SQL Server Compa
✓ L □-カル ディスク (C)	🖺 ShinsaFormPositioningdata	2017/07/23 19:05	SQL Server Compa
> BUFFALO	P ShinsaFormUserdata	2020/10/23 10:18	SQL Server Compa
etaxSign	ShinsaFormUserdata.sdf.202007070	95113 2020/07/07 9:50	20200707095113 7
> Fujitsu	ShinsaFormUserdata.sdf.202007071	41948 2020/07/07 14:17	20200707141948 7
Intel	ShinsaFormUserdata.sdf.202007071	42042 2020/07/07 14:20	20200707142042 7
	ShinsaFormUserdata.sdf.202007181	02036 2020/07/18 10:20	20200718102036 7
✓ Knakase	ShinsaFormUserdata.sdf.202007181	102121 2020/07/18 10:20	20200718102121 7
> shinsa14	ShinsaFormUserdata.sdf.202007211	40037 2020/07/21 13:55	20200721140037 7,,,
 shinsa15 	ShinsaFormUserdata.sdf.202007211	40107 2020/07/21 14:00	20200721140107 7
🛃 data	ShinsaFormUserdata.sdf.202008031	82228 2020/08/03 18:20	20200803182228 7
dataorg	ShinsaFormUserdata.sdf.202008031	82259 2020/08/03 18:22	20200803182259 7
report	ShinsaFormUserdata.sdf.202008031	82318 2016/11/29 15:48	20200803182318 7

上から3番目の ShinsaFormUserdata.sdf が経審博士 15のデータです。この下に

ShinsaFormUserdata.sdf20200770095113 などように、拡張子 sdf のあとに数値(日付等)がついて いるものが PC の OS が自動的にバックアップを取ったものです。更新日付を確認し、一番最近に近 い日付のデータを現在のフォルダと違う場所にコピーをして、ファイル名の変更で拡張子の後ろの 数値を取り、拡張子を sdf に変更します。

ShinsaFormUserdata.sdf20200770095113 \rightarrow ShinsaFormUserdata.sdf

この拡張子を変更したファイルを「経審博士 10~15 のデータ取り込み」で取り込みます。これで日 付までのデータまで復帰することができます。もし、このデータでも当初のエラーが出るようであれ ば、別の更新日付のデータで実施してみてください。

次ページに「ファイル名の変更方法」と「データを取り込みする方法」掲載します。

1-2 ファイル名の変更方法

【1】コピーしたファイルにマウ スを合わせて右ボタンをクリ ックすると右の図のメニュー が表示されますので、下から2 番目の「名前の変更」をクリッ クします。



【2】ファイル名を変更できるようになりますので、拡張子の sdf より後のカンマと数値を全て削除します。

名前	更新日時
ShinsaFormUserdata.sdf 20200707095113	2020/07/07 9:50

【3】下記のメッセージが表示されますが<はい(Y)>をクリックして名称を変更します。

ShinsaForn	nUserdata.sdf	2020/07/07 9:50
名前の変更		
+++-7	モラカ赤 声ナスレ ウェノル	バタント・スコンシャ バナリナ
人	張子を変更すると、ファイル 	が使えなくなる可能性がありま

【4】名称の変更ができましたら次ページの「データを取り込み」を実施します。

1-3 経審博士15(+Form)のデータを取り込みする方法

コピーされるPCの経審博士 15(+Form)を起動して [メニュー] - [ヘルプ] - [経審博士



- 【1】コピーされるPCの経審博士15(+Form)を起動して[メニュー]-[ヘルプ]-[経審博士 10~15 データ取り込み]を指定します。
- 【2】「経審博士 10~15 からの一括取り 込み」の画面になりますので、 <ファイル指定>ボタンをクリックし ます。

👹 経審博士10~15からの一括取り込み	\times
経審博士10~15データファイル指定 経審博士10~15のデータファイルを指定してください。 データファイルは経審博士10~15のインストールされた ディレクトリの¥data¥ShinsaFormUserdata.sdfです。	
また、この処理は環境によって長時間かかることがあります。	
ファイル指定]
キャンセル	

【3】「1-2 ファイル名の変更方法」

で、ファイル名を変更した SinsaFormUserdata.sdf を指定します。

- 【4】取り込み確認の画面がでますので取り込むときは、<OK>ボタンをクリックします。
- 【5】「経審博士 10~15 のデータを反映しました。」のメッセージで<OK>をクリック。
- 【6】一旦、経審博士 15 を自動的に経審博士 15 を終了しますので、再度、プログラムを立上げて データが移行されたか確認をしてください。

以上